

Noto+PLUS

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のと No. 77
2011.7.1

7

広報のと 第77号

平成23年7月1日発行

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町字出津新1字197番地1

☎0768-62-11000(代)
能登町URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

自然と農業とガーデン。
そこはまるで、夢あふれる絵本の世界

ケロンの 小さな村

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう



第7回 梅サワードリンク



のと
ふうと

のはぎが撮る母、
となみさんの料理と家族のおはなし

写真・文中 乃波木

梅サワードリンクの材料

・梅
・殺物酢
・水砂糖（もしくは蜂蜜）

毎年夏になると、母・十七波さんの陶房が梅の香りで満たされる一日があります。いくつもの瓶を並べ、琥珀色の飲み物を作っていくこの日は、ここは梅酒工場のようになり梅と瓶で賑わいます。梅というのは、もの凄く食べ物です。梅酒に梅ジュース、梅ジャム、梅干し、梅酢、梅醤油と、家で作れるだけでも幾種類もの飲料や調味料と変化し、クエン酸で私達の健康を支えます。

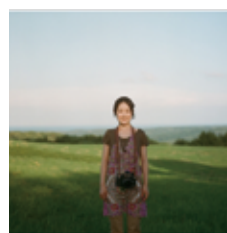
この日、作っているのは「梅酒」と「梅サワードリンク」というお酢の入った酸味のあるジュースです。夏の暑さの中、ドロドロに濃くなった血液をサラサラにするような、爽やかな味わいをもつ梅サワードリンクは、ひと夏で何本も飲んでしまします。夏の体には欠かせない美味しさのこの飲み物は、夏が終わると不思議と欲さなくなります。そして、じんわりとホッと梅酒が飲みたい季節がやってきます。

せっせと毎年始めるこの梅ドリンク作りの間は、十七波さんは終止無言で、梅と語らうような顔でひと瓶ひと瓶作っていきます。昔から、何かを作っている時の十七波さんは、無言といえは無言なのですが、真顔とはちがって、少し微笑むような顔を動かしていきます。料理をしている時も、手紙を書いている時も、粘土をこねている時も、何か面白いことがあるかのような顔で楽しそうに手を動かします。

何に微笑んでいるのか不思議だったその姿が、野菜や手紙を送る相手や、粘土と語り合っているように見えてきたのは、私が写真を撮るようになってからのこととす。

もしかしたら私も、撮りたいものとして対話するような思いで撮っている時、楽しそうに微笑んでいるのでしょうか。そうあればいいなと思いますが、おそらくは逆にこわい顔になっているような気がします。

無自覚の微笑みをもって何かを作れるようになるのは、もっと自分に余裕ができてからのことと言いつつ、今年もサワードリンクの甘さと酸っぱさを、夏の香りと共に飲み干しています。



中 乃波木（なかのはぎ）
昭和54年、東京生まれ。13歳の時に母親と共に旧柳田村へ越し、中学の二年半を過ごす。その時の感動が忘れられず、東京造形大学写真学科へ入学後から能登の写真撮影を始め、卒業後は広告制作会社の写真部を経て独立。能登を撮りだして10年目の平成19年12月に初の写真集『Noto』を出版（FOIL刊）。現在は能登で暮らしたころのエッセー「大波小波」を季刊誌『能登』で掲載するなど活動の幅を広げている。母、十七波（となみ）さんは陶芸家として能登町柳田で陶房「眠兎（とうぼうみんと）」を構え、19年目となる。

「広報のと」7月号の印刷費は一部当たり33円です。

「能登の里山里海」 世界農業遺産に登録

Globally Important Agricultural Heritage System = GIAHS (ジアス)

「能登」と「佐渡」が先進国初の認定

6月11日、北京で開催されていた国連食糧農業機関（FAO）の「世界重要農業遺産システム（GIAHS）国際フォーラム」は、「能登の里山里海」と「トキと共生する佐渡の里山」を「世界農業遺産」に登録すると発表しました。

認定は世界で9番目。先進国では初となります。

世界農業遺産への申請は、2009年から国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティングユニット、農林水産省などが検討を開始。能登地区の4市4町（七尾、輪島、珠洲、羽咋、志賀、中能登、穴水、能登）が「能登地域GIAHS推進協議会（武元文平協議会長＝七尾市長）」を設立し、昨年12月に登録申請を行っていました。

17日には、奥能登行政センターで「世界農業遺産認定オープニングイベント」を開催。集まった約200人に認定証が披露され、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会が発足しました。式典では、谷本正憲県知事が「能登の里山里海を積極的に世界に発信するとともに、認定が地域の振興につながる先進事例となるよう関係者と一緒に努力していきたい」と決意を述べました。

「能登の里山里海」は、千枚田など1300年以上続く伝統的な農村文化やあえのこと・キリコ祭りなど、

農村の暮らしと結びついた風習や文化が多く残っていることなどが高く評価されました。

登録によって、国際的知名度の向上、伝統的農業の保全や地域の活性化、景観保全の取り組みに弾みがつくことなどが期待されています。



FAOのパルピス・クーハフカン土地・水資源部長、国連大学の武内和彦副学長（右から4人目）と共に、認定証をお披露目する谷本県知事と4市4町の首長。

人もカエルも鳥も昆虫も、ここではみんなが村民

ケロンの 小さな村

平成21年3月、斉和地区
珠洲道路沿いにカエルの看板
が立てられた。

一人の男が夢と情熱を
持って開拓した「ケロンの
小さな村」。健康をテーマ
に農業とガーデンを融合さ
せ、子どもから大人まで楽
しめる空間を目指す。

青空の下、ケロン村では
今日も、カエルの鳴き声、
川のせせらぎ、鳥のさえず
りがハーモニーを奏でる。
その取り組みから能登の農
業の新しい形を探る。



【PROFILE】

昭和19年志賀町生まれ。大阪教育大学卒業後、昭和44年4月から63年3月まで県立高校教諭。県教育委員会生涯学習課主事、教職員課長などを経て、県教育次長。平成13年から能都北辰高校長、飯田高校長を歴任し、17年4月定年退職。現在は能登町教育委員、日本航空学園教育参与などを務める。



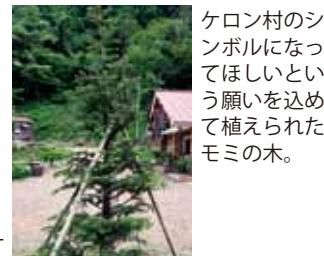
じょうのり
上乘 秀雄さん
純子さん



【上】パンフレットやタペストリーは、東京でアニメーターとして活躍する娘の上乗直子さんがデザイン。

【左】上乘さんが「ケロン村の主人」と話す石窯ヘラクレス。

【下】ケロン村全景。広すぎず狭すぎず、懐かしくて新しい世界が広がる。



ケロン村のシンボルになってほしいという願いを込めて植えられたモミの木。

【下】野菜の苗やガーデンに植える花の苗も自分で生産する。



【上】「福転の水」と名付けられたわき水。水質検査をすべてクリアし、水くみの常連も多い。



【左】シンボルであるカエルのオブジェが並ぶ「ケロンの泉」。

『三者健康農業』で耕作放棄地を再生

「食べる人・作る人・大地」の三者が健康になることを目指す「三者健康農業」を提唱する上乗^{じょうのり}秀雄さん。その実践の場として、数十年放置されてきた谷間の田んぼが、ケロン村として生まれ変わった。



昨年完成したツリーハウスは野鳥もお気に入り。土台以外は上乘さんの手作り。

定年後、趣味で農業をやるだけでは面白くない。何ができるか考えた結果が農業とガーデン」と語る上乗^{じょうのり}秀雄さん（67）＝宇出津＝。平成19年に『三者健康農業』の理念と10年間の構想を練り上げ、土地探しに奔走。理想とする条件がそろった斉和地区の耕作放棄地1000坪を確保し、20年3月から村づくりが始まった。

秀雄さんが掲げたケロン村のコンセプトは①自力開発②ノー借金③長期計画の三つ。廃材やもらい物をうまく利用しながら、純子さんと夫婦二人三脚で形を作っていた。

21年3月の開村イベントには二百人が詰めかけた。「びつくりすると同時に、この場所に人が来てくれることがうれしかった」と振り返る。

平日は農作業と村の整備に汗を流す。週末だけの営業、石窯で焼く米粉パンと米粉ピザが口コミで評判を呼び、昨年一年間で約1000人が訪れるまでになった。

「これまでの4年間は拠点づくりで、今年からは仲間づくりのスタート。仲間と一緒に本格的な農業経営、自然体験や環境教育などに取り組みたい」と笑顔で話す秀雄さん。自分自身が楽しみながら進める村づくりは、一步一步、着実に前に進んでいる。



自家製の米粉を使った米粉パンは、土日のみの販売。石窯の中で5～6分。こんがり焼きたった約100個の米粉パンは、ほとんどが完売するという。



ケロンの村で導入した高速粉砕機。米を持ち込んでの製粉も受け入れている。

地産地消・自給率向上・六次産業化につながる

米粉のチカラ

小麦粉の代わりとして、新しいお米の食べ方として多方面から注目を集める米粉。その魅力や可能性は。

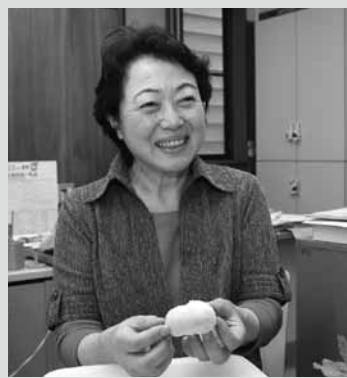


石窯で焼かれるピザの生地には米粉を50%配合。お客さんが自分で生地を伸ばし、自家製の野菜やハーブなどをトッピングする。

熱せられた石窯へラクレスから次々と米粉のパンが焼き上がる。営業日のケロン村は、朝から大忙しだ。

純子さんが作り、秀雄さんが焼く。生地はケロン村で収穫された米の米粉80割とグルテン20割。具材も畑で生産された野菜や地元食材を使う。「地産地消にこだわって作りたい」と声をそろえる二人。試行錯誤の末に商品化された約15種類の米粉パン100個は、わずか数時間で完売することもあるという。

「米粉は購入すれば高い。このパンの価格（一律150円）は自家製の材料と人件費を考慮していないからできる」と言い切る秀雄さん。「もうけはなくてもお客さんとのコミュニケーションが心の健康、生きがいにつながる」と笑う。



米粉を使った洋菓子を研究・開発している
福池みち子さん（柳田）

『能登産』にこだわった米粉の洋菓子を作っていきたい。

米の消費量が減り続ければ、生産者も減少して、地域の活力がなくなってしまいます。米穀店として何かできないか考え、平成15年から米粉を使った洋菓子の研究を始めました。最初は失敗の連続でしたが、クッキーやケーキなどを商品化しました。米粉パンは小麦に比べてざらつき感があり、独特の食感を生かすか、改良すべきかなど、現在も研究を続けています。

課題は小麦に比べて価格が高いこと。国や県の補助をうまく使って単価を下げ、『能登産』のブランド価値を高める必要があります。世界農業遺産登録による効果にも期待しています。

「米粉の需要はこれからも増えていきます」

INTERVIEW

米粉の利用促進に取り組む、石川県農林水産部生産流通課の藻寄正洋課長補佐に、県内の利用状況や取り組みについて聞いた。

— 米粉の利用を促進する理由は。

お米の消費量は、ご存じのとおり年々減少傾向にあり、県内の水田の約3割は転作の対象となっています。転作には麦や大豆などの畑作物がありますが、畑作物の栽培が難しい湿田もあります。このような水田でも、米粉用のお米であれば転作物物として栽培できます。

米粉の利用が増えることで食料自給率の向上や地産地消の推進にもなりますので、県として米粉の利用促進に取り組んでいます。

— 取組内容や県内の利用状況は。

これまで食品加工業者を対象に、米粉を使った商品開発の促進や学校給食での米粉パンなどの導入促進などに取り組んでいます。

おかげさまで、洋菓子やパン、麺などで新商品が開発されていますし、学校給食のメニューに米粉パンを導入する学校も増えていきます。

本年度は、一般消費者を対象にした米粉の消費拡大の取り組みとして、

①ポイントシールを貼った米粉商品を購入し、集めたポイントに応じて抽選で景品がもらえる「いしかわ米粉ポイント制度」
②米粉に関心があり、その普及拡大に取り組む消費者団体を募集・育成する「いしかわ米粉応援団」を実施することになっています。これらの取り組みによって、米粉の消費が拡大することを期待しています。

— 米粉の可能性は。

米の粉は、元々上新粉など和菓子の材料として利用されてきましたが、米は小麦に比べて硬く、粉にすることが難しかったのです。近年、製粉技術の向上で細かい粉末の米粉が作れるようになり、小麦粉の代わりとしてクッキーやパンなどさまざまな用途に使えるようになっていきます。

また、家庭でも気軽に和菓子をはじめ、シチューやスープのとりみ付け、揚げ物の衣など料理にも利用できますので、これからは需要は増えていくものと考えています。



「焦らず、力まず、諦めず」 描いた夢を追いつけた。

将 来的には子どもたちの環境教育と食品加工の教室をやりたい」と語る秀雄さん。広すぎず、狭すぎないケロン村には、自然、農業体験、生物の観察や親水空間など、遊びながら学べる素材がたくさん詰まっている。

「今後は森の中を散策できるよう両脇の山の整備もやりたい。人が手を入れる『里山』を学ぶ場所にもなる」と意気込みを見せる。既存の概念にとらわれない、新しい環境教育の形をこの場所から発信してほしい。

一方で『三者健康農業』の実践を通して農業が抱える課題を克服しながら、小規模農業の自立策を模索する。

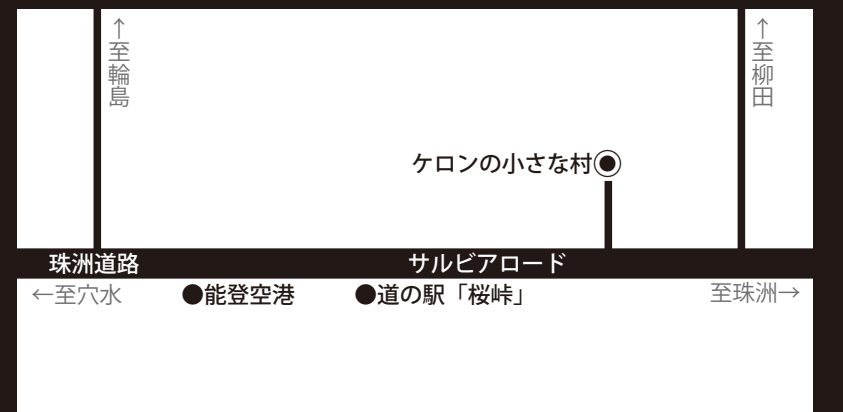
「定年退職した年寄りの楽しみで終わらせたくない。ケロン村がずっと続いて

欲しい」という思いから、持続可能な農業経営を目指す。

今年3月には仲間11人と共に農事組合法人「能登ふれあいガーデン」を設立。米粉を生かした商品開発や自然体験メニューの開発、メイト（有料会員や作業会員、畑や果樹のオーナー、委託販売など）制度の導入など、本格的な農業経営に向けて準備を進めているという。

「ここはケロンの『小さな』村。規模を大きくするつもりはない。みんなが集まって、ゆつくりと過ごし、幸せを感じる場所であってほしい。まだまだ道半ば。焦らず、力まず、諦めずに努力を重ねていきたい」

常に明るく、楽しそうに夢を語る秀雄さん。その瞳は少年のように輝いている。



『自然の中で食べる米粉のピザがおいしい』

佐藤陸信さん・智子さん・二雄さん（横浜市）

和倉温泉に2泊して、輪島の朝市や珠洲の禄剛崎灯台などを観光してきました。旅館の料理が豪華すぎて、ちょうど軽い物が食べたいと思っていたときに「石窯ピザ」の看板が目にとまりました。米粉のピザやパンは食感が独特でおいしかったです。自分で作ったものを使って、自分でやることが良いですね。自然も良いし水もおいしい。こんな場所で働きたいと思うほど、すてきな環境だと思います。

『子どもたちを遊ばせるには最高です』

ニコラスさん一家（ラスベガス在住）

実家のある氷見市に滞在していて、今日は宇出津の友人を訪ねた帰りに寄りました。子どもたちは自分でトッピングしたピザをおいしそうに食べています。

食べたあとも、ツリーハウスに登ったり、井戸のポンプで遊んだり、カエルを見つけて大騒ぎしたりと、子どもたちを遊ばせるにも最高の場所です。敷地が広すぎず、目の届く範囲で遊ぶので、親も安心してくつろぐことができます。





副議長に宮田勝三議員

引き続き、発議1件が追加され、可決されました。

■承認された報告（12件）

能登町議会第2回定例会は、6月9日に招集されました。会期を15日までの7日間と定め、平成22年度補正予算や条例改正などの報告12件、23年度補正予算など議案5件のほか請願2件、陳情1件が上程されました。

持木町長が提案理由を述べた後、人事案件1件が同意されました。大綱的質疑のあと、議案と請願・陳情は各常任委員会に付託、審議されました。

最終日の採決では、委員長報告を受け報告12件と議案4件は原案のとおり可決。請願2件、陳情1件は採択とされました。

追加議案1件を可決した後、奥成壯三郎副議長の辞職の許可、副議長の選挙が日程に追加され、指名推選により宮田勝三議員が当選しました。

病院事業会計補正予算(第3号)

能登町国民健康保険条例の一部を改正する条例について▽出産育児一時金を、23年度も39万円支給する改正。

能登町国民健康保険条例の一部を改正する条例について▽中低所得者の保険税負担軽減を図るため、課税限度額の見直し。

■可決された議案（4件）

一般会計補正予算(第1号)▽歳入歳出それぞれ1億9874万3千円を追加し、予算総額を149億7974万3千円とする。

簡易水道特別会計補正予算(第1号)

能登町税条例の一部を改正する条例について▽東日本大震災被災者等の負担軽減を図るための特例措置

公の施設の指定管理者の指定について▽三波生活改善センター

の指定管理者に波並区を指定

■同意された人事案件

能登町監査委員の選任について▽上野博氏（上町）を監査委員に選任

■採択された請願

国の教育予算を拡充することについて

老人憩いの家「たなぎ荘」の使用料の軽減について

■採択された陳情

水洗トイレ新設について▽鶴川地区憩いの場であるミニグラウ

ンドに水洗トイレの整備を求める（鶴川地区区長会）

■可決された追加議案

請負契約の締結について（平成22年度安全・安心な学校づくり交付金事業能登町立松波中学校大規模改造（老朽）工事（建築）

■許可

副議長辞職の件▽奥成壯三郎副議長の辞職を許可する。

■選挙

副議長の選挙▽宮田勝三議員を当選人と決定する。

■可決された発議

志幸松栄議会運営委員辞任勧告に関する決議について



能登町議会
副議長
宮田勝三

このたび副議長の大役に就任させていただき、身に余る光栄であると同時に責務の重さを痛感しております。

もとより浅学非才ではございますが、議長を補佐し地方自治の発展、町民福祉向上と議会運営を民主的に行うべく最善の努力を尽くす所存でございます。

なにとぞ今後ともご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

勲叙の春

「皆」

さんの力でいただいたもの。恥ずかしい気持ち」と受章の喜びを語る赤田一男さん。昭和45年から約35年間、消防団員として地域の防災に尽力してきた。

「消防団員という職責を預かった以上は、まっすぐに事に当たる」を信条に、「親が死んでも行くのか」と言われるほど、必ず出勤してきたという。

一番力を入れたことは、地域の防災力を高めるためにポンプ車を導入したこと。「岩井戸地区は分署からも遠いし、火事場

で小型ポンプは間に合わない。分団を新たに作り、ポンプ車を入れてもらうために走り回った」と振り返る。

分団として操法大会にも出場することになり訓練にも力を入れた。「操法大会の厳しい訓練は、やらなければ現場で対応できないという思いで一生懸命やった。おかげで県大会にも出場することができた」と語る。

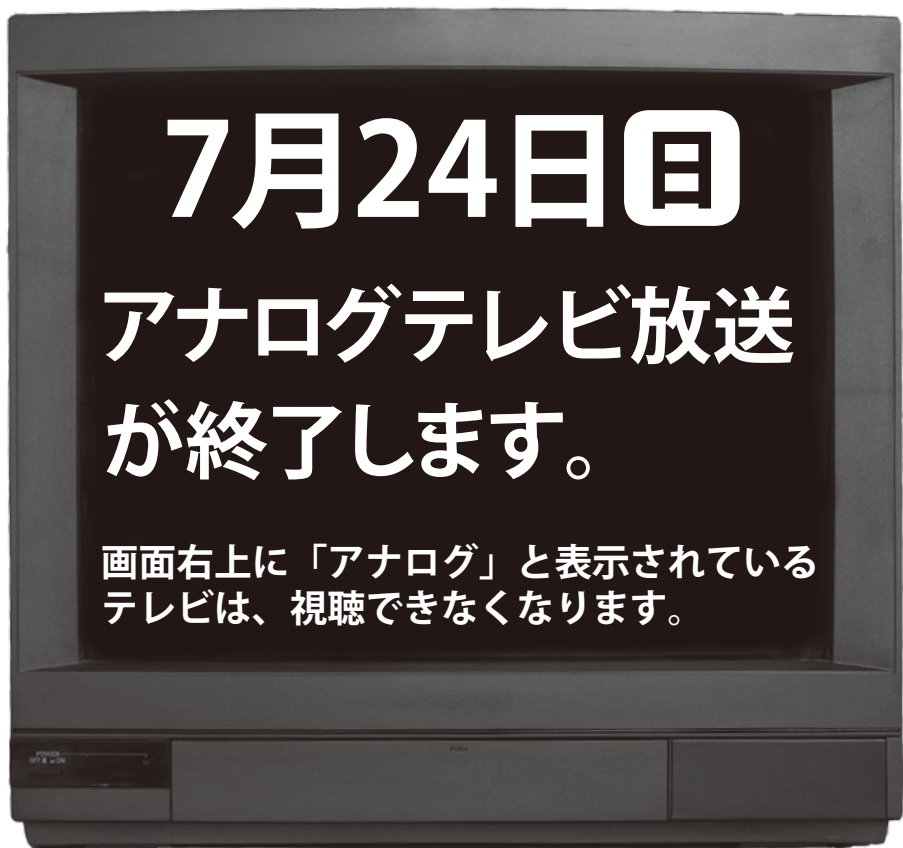
74歳で現役の郵便物集配委託業務員。「いただいた章に恥じないよう人間として全うしたい」と常に前を向き続ける。



瑞宝単光章

赤田一男さん

あかだ・かずお（74）＝当日＝



テレビ画面の右上に「アナログ」と表示されているテレビは、今月24日で視聴できなくなります。デジタル放送対応テレビに代えるか、または外付けのデジタルチューナーなどが必要です。放送終了直前は販売店や工事店が混み合うことが予測されますので、できるだけ早い対策をお願いします。

地上デジタル放送に関する問い合わせ

◇総務省地デジコールセンター ☎ 0570-07-0101（ナビダイヤル）

◇デジサポ石川 ☎ 076-203-0101

地デジチューナー支援の問い合わせ

◇NHK放送受信料免除世帯への支援 ☎ 0570-03-3840（ナビダイヤル）

◇町民税非課税世帯への支援 ☎ 0570-02-3724（ナビダイヤル）

または、役場各庁舎サービス室、支所、出張所まで

※有線テレビの加入に関する問い合わせは、広報情報推進課 ☎ 76-8301

真脇遺跡縄文館で古代米の田植え
泥だらけになった田植え体験

敷地内の田んぼで古代米を生産している真脇遺跡縄文館。5月25日、今年も真脇小学校全校児童と小木小学校5、6年生が田植えを体験しました。

午後から縄文館を訪れた小木小学校の児童34人は、高田秀樹館長から説明を聞いた後、はだしになって田んぼに入りました。この日植えた古代米は「緑米」という品種。生命力が強いので、苗は1本ずつ植えていきます。初めは足運びに苦戦していた児童も、最後は上手に苗を植えていました。田植えの後、昨年収穫した古代米のおはぎをおいしそうに食べていました。



1本1本丁寧に苗を植える児童

能登牛肥育実験農場開所式
能登牛ブランドの品質向上へ

全国農業協同組合（全農）県本部の能登牛肥育実験農場の開所式が6月3日、県農業開発公社内浦放牧場で開かれました。

全農が県から放牧場を借り受け、主に乳牛用だった牛舎2棟を肥育用に改築。能登牛生産の受け皿を拡大し、品質向上を目指します。式では、東英一本部長が「能登牛品質向上の発信基地として全力を尽くしたい」とあいさつ。県や町関係者が牛舎前でテープカットを行いました。

当面は200頭程度の肥育を目標に、毎月10頭ずつ導入。初回出荷は来年11月末になる見通しです。



牛舎を見学する全農や県、町の関係者

少年の夢物語を熱演する「劇団のぼら」の皆さん



石川県スクールシアター
生きている喜びを感じてほしい

5月31日、能都体育館でスクールシアターが開催され、町内の小学校4年生から6年生までの約420人が、本物の舞台芸術を鑑賞しました。

今年は、東京都の「劇団のぼら」による「あした、あさって、しあさって」という劇が上演されました。自分勝手だった小学校4年生の主人公が、さまざまな経験を通して成長していくという舞台を、児童らは食い入るように見つめていました。最後に宇出津小学校6年の川口稜さんが感謝の言葉を述べ、劇団員に花束を贈りました。

慰霊碑に千羽鶴をささげる児童代表



宇出津小児童が慰霊碑に千羽鶴
平和の大切さを忘れないで

戦時中の昭和20年6月、宇出津の桜町で住民らが掘っていた防空壕が崩れ、12人が犠牲になる事故がありました。平成6年の50回忌に「防空壕落盤物故者慰霊碑」が建てられ、毎年宇出津小学校児童が千羽鶴を供えています。

事故から66年目を迎える前日の14日、運営委員11人が全校児童233人で折った千羽鶴を慰霊碑に供え、犠牲者の冥福を祈りました。運営委員長の山本希望君（6年）は「戦争で亡くなった人たちのこと、平和への願いを忘れずに伝えていきたい」と集まった遺族や町内会役員らに伝えました。

イカ釣り船団出港

スルメイカを求めて日本海へ

6月上旬、今年も能登町のイカ釣り船団が次々と出港していきました。町の基幹産業でもある冷凍スルメイカ漁。函館、八戸に並ぶ日本三大水揚げ港に数えられる小木港では6月8日、7隻の中型イカ釣り船が出港し、家族や友人、地元小中学生や保育園児らが見送りました。

この日は、小木中学校のプラスバンド部の部員19人が、大漁と安全を願って3曲を披露し港を活気づけました。イカ釣り漁は12月末ごろまで主に日本海で操業されます。



▲「時代劇スペシャル」など3曲を披露した小木中学校プラスバンド部

◀大漁と安全の願いを込めた紙テープが出港を彩ります

能登高校「おとり丸」竣工式
最新式の船で、担い手を育成

能登高校の新しい小型実習船「おとり丸」が完成し、6月8日に竣工式が行われました。式典には全校生徒や県教育委員会、地元漁業関係者らが出席しました。谷紀美子校長は「小さいながらも多機能で、これからの若者を育てるのにふさわしい船」とあいさつ。生徒会長の山西忠相さん（3年）が「おとり丸での実習を通して、水産業界に貢献できる人材となることを約束します」と誓いました。

これまで活躍してきた大型実習船「加能丸」は、夏休みの洋上スクールを最後に引退するということです。



全長19m、定員25人でLED集魚灯などを備える「おとり丸」

バケツでアユを放流する組合員



町野川アユの放流
アユが住めるきれいな町野川に

6月16日のアユ釣り解禁日を控えた6月1日、町野川にアユ9,000匹が放流されました。

町野川の環境保全や魚を保護する目的で、柳田河川漁業協同組合が毎年この時期に実施しています。この日は、組合員5人が集まり、滋賀県の琵琶湖で育てられた体長5～6センチのアユを町野川の5カ所に放流。バケツやホースなどで次々と川に放たれたアユは、元気良く泳いでいました。組合員は「川の水がきれいに保たれているのはアユがいるから。釣りをする時もマナーを守ってほしい」と話していました。

お知らせ 後期高齢者医療

新しい保険証を7月中旬から送付します。

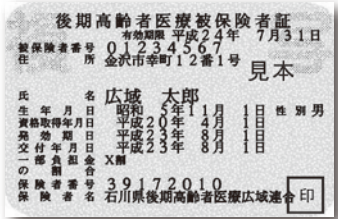
平成 23 年度の新しい保険証は、7 月中旬から簡易書留でお送りします。

◆使用できるのは平成 23 年 8 月 1 日からです。

◆現在お持ちの保険証は、7 月 31 日で期限切れとなります。8 月 1 日以降ご使用になれませんので、ご自身で廃棄してください。

・医療機関での一部負担金割合（1 割または 3 割）は、前年中の所得を基に決定されます。

・平成 23 年度の新しい保険証から、裏面に「臓器提供意思表示欄」が設けられます。その欄に貼るための目隠しシールは、役場窓口（能都サービス室、柳田サービス室、健康福祉課）に配置してありますので、ご希望の人はお問い合わせください。



保険証
(赤色)

保険料額決定通知書等を送付します。

7 月中旬から、平成 23 年度の保険料額決定通知書等を送付します。保険料は前年中の所得をもとに、1 年間の確定保険料額を決定し、お知らせします。

◆後期高齢者医療制度加入直前に**被用者保険**^{*}の被扶養者であった人は保険料が軽減されますが、関係機関などからの情報が遅れ、適用されていない場合があります。その場合は、広域連合または**健康福祉課**までお申し出ください。

※被用者保険とは・・・会社員、公務員、船員が加入する医療保険（国民健康保険は該当しません）

限度額適用・標準負担限度額認定証

世帯全員が住民税非課税の場合は、入院したときの自己負担限度額や食事代などが軽減されます。

該当する人には、「限度額適用・標準負担額減額認定証」を交付しますので役場窓口までお申し出ください。現在「限度額適用・標準負担額減額認定証」をお持ちで、8 月以降も認定要件にあてはまる人には、保険証と一緒に新たな認定証を送ります。（再度の申請は必要ありません）

〈問い合わせ先〉

石川県後期高齢者医療広域連合 ☎（076）223-0140
役場健康福祉課 ☎ 72-2502

お知らせ 能登町空き家情報

あなたの空き家登録しませんか？

町内に空き家を所有していて、「当分住む予定が無いので貸したい」「売りたい」と思っている皆さん、空き家登録しませんか。

能登町は、町内の空き家を有効に活用するために平成 21 年 12 月から「能登町ふるさと空き家情報」事業を行っています。

「能登町ふるさと空き家情報」事業は、貸したい・売りたいと考える空き家を町に登録申請します。その後、町が委託しているのと宅地建物取引業組合が登録可能かを調査し、可能ならばホームページ（http://notolife.com/）に掲載します。

「家が古いから」などと考えている人も、相談にじますので、お気軽にお問い合わせください。

〈問合わせ先〉

・空き家・ホームページについて
のと宅地建物取引業組合 ☎ 62-2022

・空き家情報登録の運用について
ふるさと振興課 ☎ 62-8532

空き家情報ホームページをリニューアル

6 月 1 日から「能登町ふるさと空き家情報」ホームページをリニューアルし、見やすく、分かりやすく、そして活用しやすくしました。

【リニューアル概要】

①コンテンツ表示幅を拡大し、レイアウトとデザインを変更

②空き家の更新情報を RSS 配信（更新情報の公開）

③アクセス数の多い空き家 3 件の外観を表示

③リンクや管理人のつぶやき表示機能を拡大



お知らせ 心身障害者医療費受給者証

65歳未満で受給者証をお持ちの場合は忘れずに更新手続きをしましょう。

〈有効期限〉7 月 31 日(日)

〈手続きに必要な書類〉

- ・心身障害者医療費受給者証交付申請書
- ・身体障害者手帳または療育手帳
- ・健康保険証 ・印鑑

〈受付場所〉

健康福祉課、能都・柳田サービス室、支所、出張所

☎健康福祉課障害福祉係 ☎ 72-2503

【能登町役場】☎62-1000(代)	町民課☎62-8500 能都サービス室☎62-8500 ふるさと振興課☎62-8532 海洋深層水対策室☎62-8533 会計課☎62-8509	柳田サービス室☎76-8300 農業委員会☎76-8303 建設課☎76-8304	(健康推進)☎72-2504 (包括支援)☎72-2513 内浦サービス室☎72-2500 上下水道課☎72-2507 教育委員会事務局☎72-2509
能都庁舎（☎62-4506） 総務課☎62-8510 企画財政課☎62-8503 監理課☎62-8504 税務課☎62-8505 収納対策室☎62-8506 環境対策課☎62-8507	柳田庁舎（☎76-0039） 広報情報推進課☎76-8301 農林水産課☎76-8302	内浦庁舎（☎72-2108） 健康福祉課 (児童保育)☎72-2512 (医療介護)☎72-2502 (福祉庶務)☎72-2503	議会庁舎 議会事務局☎76-8310

選挙 農業委員会

7月10日(日)は農業委員会委員選挙(予定)

任期満了に伴う能登町農業委員会委員選挙が予定されています。棄権することなく投票しましょう。

【定数 12 人】第 1 選挙区：旧能都町 4 人
第 2 選挙区：旧柳田村 4 人
第 3 選挙区：旧内浦町 4 人

○7 月 5 日(火) 選挙期日の告示日（予定）
立候補届出受付 8:30 ～ 17:00
能都庁舎 3 階研修室

○7 月 10 日(日)投票日（予定）投票時間 7:00～16:00(予定)

◎期日前投票について

投票日当日に仕事や旅行などで投票所に行けない人は、期日前投票ができます。

〈期間〉7 月 6 日(水)～7 月 9 日(土) 8:30 ～ 20:00

〈場所〉第 1 選挙区：能都庁舎 1 階集会室
第 2 選挙区：柳田庁舎 1 階事務室
第 3 選挙区：内浦庁舎 1 階ロビー

※選挙区ごとの期日前投票所でのみ投票できます。

☎町選挙管理委員会（総務課内） ☎ 62-8510

募集 能登町音頭

能登町音頭の歌詞を募集中です！

能登町を広くアピールできる能登町音頭を制作するため、能登町での健康で明るい暮らし、輝かしい未来をイメージできる歌詞を募集しています。

〈募集期間〉7 月 15 日(金)まで※当日消印有効

〈応募方法〉A 4 サイズ用紙（応募用紙または原稿用紙など）に歌詞を記載して、①郵送②持参③電子メールのいずれかで応募してください。応募専用紙は、各庁舎に備え付けてあります。

※町ホームページからもダウンロードできます。

〈表彰〉最優秀作品 1 点 ※賞金 10 万円

〈応募・問い合わせ先〉

能登町役場総務課 ☎ 62-8510
Mail：soumu@town.noto.lg.jp

募集 能登町職員

平成 23 年度能登町職員採用候補者試験を実施します。

〈受付期間〉7 月 1 日(金)～8 月 12 日(金)まで

〈申込書交付場所〉

受験申込書は、能登町役場能都サービス室、柳田サービス室、内浦サービス室、支所・出張所および公立宇出津総合病院事務局の窓口で交付します。

また、能登町ホームページに試験案内および申込書の様式を掲載していますので、印刷をしてご利用ください。

〈採用予定者数および受験資格〉		
採用区分	採用 予定者数	年齢要件
行政事務Ⅰ (一般)	4 人	昭和 56 年 4 月 2 日以降に 生まれた人
行政事務Ⅱ (天文)	1 人	昭和 56 年 4 月 2 日以降に 生まれた人
保育士	5 人	昭和 46 年 4 月 2 日以降に 生まれた人
管理栄養士	1 人	昭和 56 年 4 月 2 日以降に 生まれた人
看護師	10 人	昭和 41 年 4 月 2 日以降に 生まれた人
技能労務職	2 人	昭和 46 年 4 月 2 日以降に 生まれた人

〈採用試験〉		
職種	区分	日時および場所
行政事務Ⅰ 行政事務Ⅱ 保育士 管理栄養士	第 1 次試験	9 月 18 日(日) 県立輪島高校
	第 2 次試験	受験申込者に後日通知
看護師 技能労務職	試験	9 月 4 日(日) 公立宇出津総合病院

☎総務課職員係 ☎ 62-8510

ニュース 自衛官募集相談員

自衛官募集相談員4人に委嘱状を交付

5月25日、自衛隊募集相談員の委嘱状交付式が能都庁舎で行われ、相談員4人に持木町長と自衛隊石川地方協力本部長の連名で委嘱状が交付されました。

加藤木本部長は「自衛隊の活動を支えるのは人材の確保です。2年間よろしく願います」とあいさつし、4人に協力を求めました。今回委嘱された相談員は次の皆さんです。（敬称略）

○表口里司（笹川） ○垣口孝範（神和住）
○今井世紀子（小木） ○川端登喜夫（宇出津）



委嘱状を受け取る相談員の皆さん

お知らせ 能登町労働保険緊急助成金

雇用保険料の一部を助成します。

事業主が納めている雇用保険料の一部を助成します。忘れずに申請手続きをしてください。

〈対象〉能登町に事業所（営業所）があり、労働保険料（雇用保険料）を納めている事業主
※船員保険の被保険者、国・市町から補助金などを受けている団体、農協・漁協・森林組合、病院・医院、金融機関のほか、税などに未納がある場合は助成を受けられません。

〈助成額〉平成22年度分の雇用保険料のうち、従業員に係る事業者負担額の100分の20以内
〈申請手続き〉ふるさと振興課、柳田・内浦サービス室、支所・出張所に備えてある申請書に必要事項を記入し、平成22年度分の確定保険料（雇用分）が記載してある納入通知書等の写しおよび労働（雇用）保険料領収書の写しを添付して申請してください。

〈注意事項〉この助成制度期間は、平成23年度で終了します。

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

税金 7月の納期

国民健康保険税第1期、固定資産（都市計画）税第2期の納期限は8月1日（月）です。

募集 JAPAN TENT

JAPAN TENTホストファミリー大募集

世界各国からの留学生を迎え、交流を図るジャパンテントも今年で24回目を数えます。留学生たちは、日本の大学で学んでいますので、ある程度の日本語を話せ、食べ物や日本の生活様式にも慣れ親しんでいます。特別な意識や用意などは必要ありません。

ホストファミリーとして留学生たちと交流してみませんか。

〈受入期間〉8月18日（木）～21日（日）の3泊4日
〈募集数〉5家庭 〈申込期限〉7月5日（火）
☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

お知らせ 人間ドック検査料助成

人間ドック検査料を助成（上限5万円）

〈対象〉国民健康保険加入者（30歳から74歳）
後期高齢者医療制度の加入者
〈補助額〉人間ドック検査料のうち7割を補助（上限5万円）※当該年度1回限り
〈申請に必要なもの〉
検査料領収書、人間ドック検査補助交付申請書、振込先の金融機関名・口座番号が確認できる書類（預金通帳など）、印鑑（認印で可）
検査結果の写し（40歳から74歳のみ必要です。特定健診を受けた人と同様に扱い、その結果によって必要な人に保健指導を実施します）
〈申請場所〉
健康福祉課、能都・柳田サービス室、各支所、出張所
☎健康福祉課 ☎ 72-2502

お知らせ 町農林水産物加工開発センター

利用料だけで、うまく保管。うまく時短。

加工センター（立壁）の製造室や機械は、利用料だけで誰でも使うことができます。

【例えば①】ケトルミキサー（1時間520円）で大量のトウモロコシ（最大100本）をゆでる。真空パック（1枚10円）に入れて真空包装機（1時間520円）で包装すれば長期保存可能です。

【例えば②】蒸し台（1時間310円）を使えば約10分で70個から80個の茶碗蒸しが作れます。ついでに赤飯も蒸して祭りごっつおの時間節約。

☎能登町農林水産物加工開発センター ☎ 72-8111
（定休日：月曜日、土日は要予約）

お知らせ 五色ヶ浜海水浴場

海開き期間は7月16日から8月15日まで

海水の色が五色に変化するとされるほどきれいな五色ヶ浜海水浴場の海開きを行います。

〈開設期間〉7月16日～8月15日まで
〈設備〉トイレ、シャワー、更衣室（無料）、駐車場（40台）
☎ふるさと振興課 ☎ 62-8532

イベント あじさい花灯り回廊

四千株のアジサイが幻想的に照らされる

あじさい寺として親しまれる平等寺で、「灯りイベント」を開催します。ロウソクの灯りで幻想的に浮かび上がるアジサイの花をぜひ見に来てください。

〈日時〉7月9日（土）18:00～21:00
〈場所〉平等寺（寺分）※駐車場有
〈内容〉①18:00点灯式②19:15珠山流陽恵津会（日本舞踊）③20:15縄文女組太鼓
☎平等寺 ☎ 76-1311



お願い 海洋深層水アンケート

海洋深層水の利用法を教えてください。

能登海洋深層水協議会では、深層水を利用されている皆さんから、その利用方法のアンケート調査を行っています。普段の使い方や誰も知らないあなただけの使い方など、さまざまな利用方法を教えてください。

ご協力いただいた人には、抽選で素敵なプレゼントもあります。

〈実施場所〉能登海洋深層水施設（小木）
〈実施期間〉7月31日（日）まで
☎能登海洋深層水協議会 ☎ 62-8533

お知らせ 満天星プラネタリウム

プラネタリウムをリニューアルします！

満天星（能登町植物公園内）のプラネタリウムが新しくなります。映し出される星の数は、今までの6,000個から4,000万個に。ドームいっぱいに迫力ある美しい映像を映し出すことができるようになります。新しいプラネタリウムは7月23日にオープン予定で、それまではお休みします。

☎石川県星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

ニュース エンデバーファンド21

2団体のまちづくり活動に80万円の助成

住民主体のまちづくり活動を支援する助成制度「公益信託能登町エンデバーファンド21」の運営委員会が5月17日に行われました。前年度助成団体の報告のあと、本年度に申請した2団体が自分たちの描くまちづくりについて説明しました。審議の結果、2団体に80万円の助成が決定しました。

〈助成が決定した団体〉

団体名	テーマ	助成額（万円）
上町青壮年団	クリスマスツリーの植え替えによる継続的な地域の活性化	30
能登町建築士会	能登町古民家遺産の創設	50

ニュース 町会区長会連合会

町会長・区長の永年在職者を表彰

5月30日、能登町町会区長会連合会永年在職者表彰式が能都庁舎で行われ、約70人が出席しました。

表彰式では、長年にわたり町会長・区長を務めた21人に、持木町長から表彰状が手渡されました。町長は23年度の主要施策を説明し「今後も行政へのご理解とご協力をお願いします」とあいさつしました。

受賞された皆さんは次のとおりです。（敬称略）

〈15年表彰〉
・堂上邦夫（桜木町）・井上茂（俣倉）・橋爪清次（田代）
〈10年表彰〉
・川端義雄（昭和町）・田中一馬（姫幸の港）・洲崎長久（馬場出町）・吉田源兵衛（金山）・椋田昇（小間生）
〈5年表彰〉
・小浦正俊（新村本町）・小城幸隆（崎山1丁目）・廣田良祐（鶴町）・高出闌（浜出町）・高保一（吉谷）・高井邦夫（八の田）・道上一夫（ひかり団地）・中谷敏博（桐畑）・藪下敏夫（不動寺）・坪根忠夫（行延）・道下克（十八束）・喜多忠男（立壁）・宮下辰夫（上市之瀬）



15年表彰を受ける井上茂さん

地域づくり講演会

入場無料

『海の視点から地域おこしを考える』

【講師】山田吉彦氏（東海大学海洋学部教授）

【日時】7月23日(土) 10:00～12:00

【会場】役場能都庁舎 4階大集会室

【主催】能登町、能登町地域活性化推進協議会

東海大学の山田吉彦教授を迎え、古くから海と共に栄えてきた能登町の原点とも言える「日本海」をあらためて見つめ直しながら地域の明日を考えます。

雲や風の動きなどを観察して、経験をもとに天気を予想する「観天望気（かんてんぼうぎ）」に関するお話も予定しています。



【PROFILE】やまだ・よしひこ

1962年、千葉県に生まれる。主な研究課題は現代海賊問題や日本の国境離島研究で、尖閣諸島沖中国漁船衝突事故の際にはテレビ各局に相次いで出演。主な著書に「日本は世界第4位の海洋大国」「天気を読む日本地図 各地に伝わる風・雲・雨の言い伝え」など。

能登町と東海大学は平成22年12月、地域の活性化と教育・研究の発展を図ることを目的に、相互の交流を深めていくことで合意し、包括的な提携に関する協定を締結しました。今回の地域づくり講演会は、提携に基づいて行われる初めての企画です。

【入札結果】
5月16日～6月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 監理課 ☎ 62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
町立松波小学校 大規模改造（安全）工事（給排水設備耐震化）	松波	教育委員会事務局	26,880,000円	宝成工建(株)
町立松波小学校 大規模改造（建築）工事	松波	教育委員会事務局	24,150,000円	(株)西中建設
健民テニスコート整備工事	藤波	教育委員会事務局	17,850,000円	北川ヒューテック(株)
能登町墓地公園 拡張工事	藤ノ瀬	環境対策課	22,549,800円	鈴平建設(株)
能登町墓地公園 拡張工事（舗装工）	藤ノ瀬	環境対策課	20,580,000円	丸建道路(株)
柳田地区 簡易水道再編推進事業 設計業務	柳田地区	上下水道課	14,490,000円	(株)依設計
町立松波中学校 大規模改造（老朽）工事（建築）	松波	教育委員会事務局	75,526,500円	(株)宮地組
町立松波中学校 大規模改造（老朽）工事（設備）	松波	教育委員会事務局	21,294,000円	(有)広田電工
藤波屋内テニスコート 屋根改修工事	藤波	教育委員会事務局	19,320,000円	(株)鼎建設
内浦福祉センター 冷暖房機設備工事	松波	健康福祉課	5,208,000円	(有)新村商会
町道藤波矢波1号線 舗装工事	矢波	建設課	7,560,000円	丸建道路(株)
町道1級神和住柳田1号線 道路改良工事（法面工）	柳田	建設課	9,030,000円	(株)ランドスケープ開発
町道1級神和住柳田1号線 道路改良工事（その1）	柳田	建設課	17,850,000円	北能産業(株)
柳田山村開発センター 空調取替設備工事	柳田	農林水産課	12,390,000円	四辻管工業(株)
町道1級神和住柳田1号線 道路改良工事（その2）	柳田	建設課	20,643,000円	鈴平建設(株)
町道藤波崎山1号線 道路改良工事（その1）	藤波	建設課	26,932,500円	(株)鼎建設
町道藤波崎山1号線 道路改良工事（その2）	藤波	建設課	22,312,500円	藤田建設運送(有)

募集

消防職員

平成24年度採用の消防職員募集

〈採用予定人数〉 10人程度

輪島消防署3人程度 珠洲消防署3人
能登消防署2人 穴水消防署2人

〈受験資格〉昭和62年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、高校卒業以上または平成24年3月までに卒業見込みの人（大学入学資格検定合格者を含む）

〈受付期間〉平成23年7月4日(月)～8月5日(金)まで
郵送の場合（簡易書留）は、8月5日必着のこと

〈試験予定日〉9月18日(日) 〈会場〉県立輪島高校

〈申込・問い合わせ先〉

・奥能登広域圏事務組合事務局 ☎ 0768-26-2314

・同消防本部庶務課 ☎ 0768-22-0327

募集

町営住宅

九十九団地・鶴川駅前団地の入居者募集

〈募集期間〉7月11日(月)まで

〈対象住宅〉

九十九団地（小木3丁目8番地） 2戸（2LDK）

家賃：所得によって月額約15,000～25,000円

鶴川駅前団地（七見い字2番8号） 1戸（3DK）

家賃：月額45,000円

〈収入基準〉

（九十九）入居者の所得月額が158,000円未満

（鶴川駅前）入居者の所得月額が158,000円以上

※単身の人よりも複数世帯を優先します。

建設課住宅係 ☎ 76-8304

募集

バイオマス推進出前講座

エコキャンドルとダンボールコンポスの
作り方と使い方を紹介します。

○エコキャンドル

今まで捨てていた廃食用油を簡単にキャンドルとして再利用することができます。自分で作るため好きな色や香りを付けて楽しむことができます。

○ダンボールコンポスト

コンポストに毎日適量の生ごみを入れて混ぜるだけ。簡単に生ゴミを減らすことができ、堆肥として再利用する事が可能です。

5～20人程度でお申し込みください。

ふるさと振興課 ☎ 62-8532

お知らせ

梶川橋・車両通行止め

梶川橋（宇出津新）架け替え工事のため、
車両通行止めとなります。

宇出津新地内の梶川橋架け替えのため、車両が通行止めとなります。

歩行者は、仮の歩道橋を設けて通路を確保しますので、通行可能です。

ご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

〈車両通行止め期間〉

平成23年8月中旬～平成24年6月末（予定）

〈工事名〉都市計画道路 新町通り線（梶川橋架替工）

〈区間〉能登町字宇出津新 地内

建設課 ☎ 76-8304



お知らせ

耐震補助制度

木造住宅の耐震診断だけでも補助が
つくようになりました。

今までは住宅の耐震工事を行った場合のみ、補助率2分の1以内で限度額60万円まで補助がありました。

6月1日からは、住宅の耐震診断だけを行う場合にも補助率4分の3相当額以内で、限度額9万円までの補助がつくことになりました。詳しくはお問い合わせください。 建設課 ☎ 76-8304

ニュース

農地林地防災週間

農地林地の災害防止を呼びかけ

5月30日から6月5日は、農地や林地の災害を防ぐために施設の点検などを呼びかける「農地林地防災週間」でした。

30日には県の広報車が柳田庁舎を訪れ、谷本県知事のメッセージを伝達。災害防止を呼びかけました。



能登町

EnjoyNoto
能登町能登
奥能登イベント情報

能登町からの情報として、2市1町の広報紙に「あじさい花灯り回廊」を紹介しています。

珠洲市



○飯田燈籠山祭り
〈期日〉7月20日(水)、21日(木)
〈見所〉恵比寿大黒人形が据えられた高さ16メートルにもなる燈籠山が主役。20日20時ころ、燈籠山を含む9基の山車が吾妻橋に集合し、打ち上がる花火が彩りを添えます。

穴水町



○第49回長谷部まつり
〈日時〉7月24日(日)
13:00～パレード、18:00～石川の太鼓
〈場所〉商店街通り、あすなろ広場ほか
〈見所〉商店街歩行者天国でのイベントから、祭りを締めくくると花火大会まで、1日を通してお楽しみいただけます。
ご家族そろって、ぜひ足をお運びください。

輪島市



○輪島あわびまつり
〈日時〉7月17日(日) 8:30～14:00
〈場所〉マリンタウン
〈見所〉輪島産のアワビ・サザエを中心に、鮮魚などの海の幸を浜値で提供します。会場内にはバーベキューコーナーやミニ水族館などを設け、ご家族で楽しめるイベントとなっています。☎県漁協輪島支所 ☎ 0768-22-1485



今日のオススメ！

県庁おもてなし課
■有川浩
観光立県を目指すべく、若手職員の掛水は、振興企画の一環として、地元出身の人気作家に観光大使就任を打診するが…。

植物図鑑

■有川浩
野に育つ草花に託して語られる、最新にして最強の恋愛小説！



7月の新刊案内

箱庭図書館 乙一
シューマンの指 奥泉光
妻の超然 絲山秋子
納豆は効く！ 須見洋行
東慶寺花だより 井上ひさし ほか

行事あない

■おはなし会 13日(水)・20日(水) 15:00
■おはなし学習会 13日(水) 19:30
■おはなし勉強会 17日(日) 13:30
■読書会 27日(水) 13:00

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00
〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日※2日(土)臨時休館
5日(火)～7日(木) 七夕笹飾り作り
8日(金) 10:30 ★子育て教室(浴衣の着付け)要予約
21日(木) 15:30 ミニノーム劇場(幼児※、小学生以上)※保護者同伴
27日(水) 15:30 ミニノーム劇場(同上)
28日(木) 13:30 オセロ大会(児童館)(小学生以上)
29日(金) 10:30 ★身体計測・ふれあいタイム

まつまみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日※23日(土)臨時休館
6日(水) 15:00 ジュニアボランティア講座
8日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)
13日(水) 15:00 セタミニお茶会
16日(土) 14:00 読み聞かせボランティア「ひまわり」
20日(水) 15:00 あっぶるたいむ「石川県遊びのチャンピオン大会」
22日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

中央図書館 (宇出津公民館内)
☎ 62-3458

図書館へおいでよ

第25回

猿鬼歩いた健康大会

9月25日(日)

7:30～8:30 受付・健康診断
(雨天決行)

〈場所〉柳田運動公園(体育館・野球場)

〈申込方法〉受付開始7月4日(月)から
①参加申込書に参加費を添えて最寄りの金融機関窓口へ持参(興能信用金庫の場合、手数料は不要)

②現金書留・郵便小為替で事務局へ郵送または直接申し込み
③インターネット・携帯サイト(<http://runnet.jp/>)から申し込み
〈申込用紙〉役場各庁舎窓口、町内各公民館、興能信用金庫各店窓口、教育委員会事務局などにあります。
〈種目〉走ろうの部：ハーフ、10km、5km、3km
※ハーフのみ、12時までの時間制限がありますのでご了承ください。



※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

楽しみましょう (ご案内)

内浦体育館が新しくなりました
築30年が経過し、老朽化が進んでいた内浦体育館のフロア改修工事が完了し、新しくなりました。
熱中症に注意して、スポーツで汗を流しましょう。これまで以上のご利用をお待ちしています。
☎内浦体育館 ☎ 72-0200

エンジョイスポーツクラブ会員募集！
中学生から一般の人まで誰でも参加できるスポーツクラブです。お好きな種目を選んでお申し込みください。
〈期間〉7月～24年3月
〈対象〉中高生、一般
〈加入料〉中学生3,500円、一般(高校生以上)4,000円(保険料込)※種目、加入種目数に関係なく一律
〈実施種目〉空手道、相撲、バレーボール、テニス、硬式野球、インディアカ、サッカー、バドミントン、剣道、ソフトテニス、グラウンドゴルフ

〈申し込み〉申込書は各体育館、藤波運動公園にあります。必要事項を記入して下記まで申し込みください
☎内浦体育館 ☎ 72-0200

がんばりました (結果)

町将棋連盟総会兼王将杯将棋大会(6/12)
〈A級〉①森田敏彦②山下武司③国谷修一③垣内芳明
〈B級〉①中村俊雄②北浜一明③水滝信二③綱屋保治

北陸電力ふれあいカップミニバスケットボール大会(5/21・22)
〈女子Fブロック〉②宇出津ミニバス



若葉カップ全国小学生バドミントン大会予選会(5/28)
〈男子団体〉②能登町ジュニア

【鶴川中学校】
県中学校選抜ソフトテニス大会(5/21)
〈男子個人〉②高宮真・仙福和弥
〈女子個人〉①橋本遥・中田依緒里
②井田真季・宮前貴子

歩こうの部(当日申込可)：せせらぎコース5km、やませみコース10km、健脚猿鬼街道コース13km(スタンプを押しながら巡ります。年齢は問いません)
※健脚猿鬼街道コースは、事前申し込みが必要です。
〈参加費〉歩こうの部：1,500円(年齢は問いません)
走ろうの部：一般3,000円、高校生以下1,500円
〈申込期限〉8月29日(月)
〈問い合わせ〉猿鬼歩こう走ろう健康大会事務局(教育委員会事務局内)
☎ 72-2509 FAX 72-2393
E-mail:kyouikuinkai@town.noto.lg.jp



鳳珠郡中学校陸上競技大会(5/26)
【柳田中学校】
〈男子〉〈共通400m〉⑥廣澤佑建
〈共通砲丸投〉①向口和馬(大会新)
〈女子〉〈共通100m〉④金森愛
〈共通200m〉③金森愛
〈1、2年100m〉③瀬戸ひなた
〈共通4×100mリレー〉⑤柳田中学校
【松波中学校】
〈男子〉〈1、2年100m〉③川端千尋
〈共通200m〉④生森悠真
〈共通1500m〉②表真吾
〈共通走幅跳〉④生森悠真
〈1、2年走幅跳〉④中干場翔伍
〈4×100mリレー〉④松波中学校
〈女子〉〈共通800m〉③松元梨衣奈
〈共通1500m〉②藤田真穂

能登町内浦一周駅伝(6/5)
〈1部〉①小木A(三矢、高野、金剛、蟹、田中)②木郎走志会A(堂間、新田、大西、堂間、橋本)③小木B(灰谷、岡田、奥野、寅松、古谷)
〈2部〉①珠洲レーシングクラブ(新出、垣内、荒野、大谷、垣内)②石川サンケン(高崎、宮藤、蒲池、中村、堂上)
③ほぞこき隊(作田、樋爪、池谷内、榎谷、中嶋)
〈3部〉①能都中学校(架間、府中、室谷、石垣、高田)②柳田中学校(信田、勘平、廣澤、六田、干場)③小木中A(石倉、太田、奥成、坂口、瀧)

日本脳炎予防接種について

【重要なお知らせ】平成 17 ～ 21 年度の間に日本脳炎の予防接種の機会を逃した人の接種時期が緩和されました。

平成 7 年 6 月 1 日から平成 19 年 4 月 1 日生まれの人は、20 歳未満までの間、定期予防接種ができるようになりました。

※これまで定期接種ができなかった 7 歳半から 9 歳未満、13 歳以上 20 歳未満でも接種できるようになりました。

平成 23 年 5 月 20 日以降の接種分から定期予防接種として扱われます。

接種を希望する場合は次のとおりとなります。母子健康手帳などをご確認ください。

①**対象** 1 期：7 歳半まで、2 期：9 ～ 13 歳未満が従来の対象です。

平成 7 年 6 月 1 日～平成 19 年 4 月

1 日生まれのお子さんが（20 歳未満まで）対象に追加されました。

◆ 1 期を一度も接種していない場合は、通常の実施方法に沿って接種を行ってください。

※ 1 期初回接種は 6 ～ 28 日の間隔をおき 2 回、1 期追加接種はその後おおむね 1 年の間隔をおいてください。

◆ 1 期初回接種・1 期追加接種が不十分な場合は、6 日以上の間隔をおいて、残りの回数の接種を行ってください。

◆ 2 期接種は、1 期接種を終えた 9 歳以上が対象です。

②**予診票交付窓口** 健康福祉課、能都・柳田サービス室、鶴川・小木支所、高

倉出張所に母子手帳を持参のうえ、予診票をお受け取りください。

③**費用** 無料

④**持ち物** 母子手帳、予診票

⑤**確認事項** 母子手帳の予防接種欄を確認

⑥**予防接種を受けられる医療機関**

公立宇出津総合病院・千間内科クリニック・直井医院・はしもとクリニック・持木メディカルクリニック・柳田温泉病院・生垣医院・升谷医院・小木診療所・まるおかクリニック・公立穴水総合病院・珠州市総合病院・市立輪島病院（小児科）

☎健康福祉課☎ 72-2504

作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月 19 日は家族団らん食育の日）

【レシピ 14】さざえご飯

さざえの煮汁で炊いた磯の香り広がるさざえの炊き込みご飯です。さざえのエキス分は貝類の旨みの特徴であるコハク酸があわびの 2 倍含まれておりとても美味しいごはんになります。野菜はお好みで加えましょう。

材料	作り方
米 3 合	①人参、きくらげは千切りに、生姜はみじん切りにする。
もち米 1 合	②ぎんなんはゆでて皮をむく。三つ葉は塩でさっとゆがく。
さざえ 6 個	③さざえは身をとおりだし、食べやすい大きさに切る。わたも捨てずにとっておく。
生姜 20g	④鍋に、調味料と三つ葉以外の材料をいれ、
三つ葉 少々	沸騰したら火を止める。
具材（お好みで）	⑤煮汁でお米を炊き、ご飯が炊き上がったら、
きくらげ（乾） 4g	材料を加え蒸らす。
ぎんなん 20 個	⑥お椀に盛り、三つ葉をちらす。
人参 50g	
調味料	
塩 小さじ 1	
醤油 大さじ 1	
だしつゆ 大さじ 2	
水 3 合程	

【レシピ提供】大森勢津子さん（宇出津地区）



休日当番医（7 月）

【受付 9:00 ～ 12:00】都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

3 日(日)	10 日(日)	17 日(日)	18 日(月)	24 日(日)	31 日(日)
宮丸医院 ☎ 0768-43-1331 輪島市門前町	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	大和医院 ☎ 0768-43-1323 輪島市門前町	宮下医院 ☎ 0768-26-1311 輪島市三井町	山岸医院 ☎ 0768-42-1565 輪島市門前町
あいずみクリニック ☎ 82-0002 珠州市飯田町	直井医院 ☎ 62-0180 能登町宇出津	田中クリニック ☎ 82-0500 珠州市野々江町	小木診療所 ☎ 74-0100 能登町小木	なかたに医院 ☎ 82-8333 珠州市上戸町	升谷医院 ☎ 72-1151 能登町松波

◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉8 月 4 日(木) 〈受付時間〉12:45 ～ 13:00

〈対象〉平成 23 年 3 月 3 日～5 月 4 日生まれ

〈場所〉能都庁舎 1 階集会室

〈持ち物〉母子手帳、健診おたずね票、BCG 予診票、バスタオル

〈担当〉丸岡医師

◆1歳6カ月児健診

〈日時〉7 月 28 日(木) 〈受付時間〉13:00 ～ 13:15

〈対象〉平成 21 年 11 月 27 日～平成 22 年 1 月 19 日生まれ

〈場所〉能都庁舎 1 階集会室 〈持ち物〉母子手帳、健診おたずね票

〈担当〉小児科医師、歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士、言語聴覚士

◆3歳児健診

〈日時〉8 月 25 日(木) 〈受付時間〉13:00 ～ 13:15

〈対象〉平成 20 年 4 月 22 日～6 月 13 日生まれ

〈場所〉能都庁舎 1 階集会室

〈持ち物〉母子手帳、健診おたずね票、採尿容器

〈担当〉小児科医師、歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士、保育士

【麻しん風しん混合ワクチン接種(第4期)について】

平成 23 年度に限り、高校 2 年生相当の年齢の人も修学旅行や学校行事としての研修旅行で海外に行くなどの理由の場合、役場に申請すれば無料で予防接種を受けることができます。詳細は健康福祉課（☎ 72-2504）までお問い合わせください。

上記理由以外の場合、高校 2 年生相当の年齢の人は来年度対象となります。

献血のお知らせ

〈期日〉7 月 28 日(木)

〈時間〉9:00 ～ 12:00
13:00 ～ 15:00

〈場所〉能都庁舎



公立宇出津総合病院【ドックのお知らせ】

公立宇出津総合病院では、以下の種類のドックを行っています。

ドック種類	1 日		1 泊 2 日	
金額	男性	女性	男性	女性
	37,000 円	39,000 円	58,000 円	60,000 円

オプション料金

検査項目	金額
乳がん検診	5,500 円
頭 MRI	13,000 円
骨密度	800 円
腹部 CT	8,000 円
肺ヘリカル CT	9,400 円
頸部動脈超音波検査	3,300 円

※ドックを受診される場合は事前に連絡をお願いします。

☎公立宇出津総合病院
検診担当☎ 62-1311

公立宇出津総合病院 だより

☎ 62-1311

<http://www.hospitalnet.jp/>

診療情報は、病院ホームページで確認できます。

公立宇出津総合病院看護師等修学資金 をご存知ですか。

【応募資格】 保健師、助産師、看護師の養成施設に在学し、卒業後公立宇出津総合病院で看護師等の業務に従事しようとする人に修学資金の貸与を行います。

※石川県地域医療支援看護師等修学資金との重複貸与は受けられません。

【貸与金額】 月額 50,000 円

【申請方法】 修学資金の貸与を希望する人は、「看護師等修学資金貸与申請書」、在学する養成施設長の「推薦書」などを提出してください。

◆修学資金の返還が免除になる場合

①当該養成施設を卒業後 1 年以内に看護師等の免許を受けて、ただちに公立宇出津総合病院で看護業務に従事し、その期間が貸与を受けた期間以上となったとき

②業務に従事している期間中に業務上の理由による死亡、その他の事由により業務を継続出来なくなったとき

◆修学資金を返還する場合

①退学したとき

②卒業後 1 年以内に看護職員の免許を取得しなかったとき

③公立宇出津総合病院に勤務しなかったとき

※詳細については、お問い合わせください。

☎修学資金担当☎ 62-1311

先月に引き続き、新しく採用された看護師 2 人を紹介します。

新任看護師紹介③

今年から 4 階病棟に配属となりました酒井奈々香（さかい・ななか）と申します。

看護学校を卒業したばかりで、わからないことも多いですが、実践を通して少しでも早く力になれるように頑張っていきたいです。皆さんよろしくお願いします。



新任看護師紹介④

今年から 5 階病棟に配属となりました伊勢初香（いせ・はつか）と申します。

笑顔を忘れず、一人一人の思いを大切にする看護を目標に頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。



くらしの掲示板

お知らせ

まほろば成人式で 50 歳の門出

50歳を人生第二の成人式として、古里を見つめ直し、お互いにこれからの健康を願いながら、町を活性化する目的で開催します。
〈日時〉8月13日(土)13:00～
〈場所〉役場能都庁舎4階ホール
〈会費〉3,000円
〈対象者〉昭和35年4月2日から昭和36年4月1日生まれの人で、能登町居住者および出身者
※出欠を7月25日までにお知らせください。当日は案内状（ハガキ）をお持ちください。
※ハガキが届かなかった対象者は、事務局小島（役場☎76-8301）までご連絡願います。

あいの風海岸清掃統一活動月間

7月は、富山湾に面した14市町（輪島市～富山県朝日町）の連携を高めることを目的とする海岸清掃愛護月間「あいの風海岸清掃統一月間」です。
能登町の海岸線は、皆さんの協力で定期的に海岸清掃が行われています。豊かな海、美しい浜辺を次世代へ引き継ぐため、皆さんのいっそうのご協力をお願いします。
☎役場農林水産課☎76-8302

下水道排水設備工事責任技術者

認定試験が実施されます。
〈日時〉10月13日(木)13:30～
〈場所〉県地場産業振興センター
〈受付期間〉8月1日(月)～12日(金)
〈実施期間〉石川県下水道協会
〈申し込み・問い合わせ〉
役場上下水道課☎72-2507

社会を明るくする運動月間です

【行動目的】
・犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう。
・犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう。
・地域社会の理解が得られるように協力しよう。
【重点事項】
犯罪や非行をした人たちの就労支援
☎珠洲・能登地区保護司会

ライトダウンのイベントを実施

【月と土星を見る会】
〈日時〉7月9日(土)20:00～21:00
〈内容〉60cm反射望遠鏡で月や土星を観察します。雨天・曇天は中止です。
【はじめてのデジタル天体写真教室】
〈日時〉7月30日(土)18:00～20:00
〈内容〉天体写真家八坂康麿氏を迎え、レクチャーと撮影実習を行います。
〈実施場所・問い合わせ〉
星の観察館「満天星」☎76-0101

『恋路の集い展』を開催します

〈日時〉7月1日(金)～7月5日(火)
10:00～17:00(入場無料)5日は16:00
〈場所〉ラプロ恋路特設会場
〈出展者〉山中梅峰（陶芸）、谷上龍峰（陶芸）、山口正一（陶芸）、南山歩舟（水墨画）、濱田怜石（水墨画）

講座・講習

地域づくり支援講座は聴講無料

○「地域に開かれた漁港を目指して―『おさかなマイスター』の挑戦―」
〈日時〉7月1日(金)18:20～19:50
〈講師〉前野美弥次氏（JF石川すず支

所統括参事・おさかなマイスター）
○「能登半島の里海の未来可能性（仮）」
〈日時〉7月15日(金)18:20～19:50
〈講師〉秋道智彌氏（総合地球環境学研究所・教授）
○「協働による森づくり（仮）」
〈日時〉7月29日(金)18:20～19:50
〈講師〉鎌田磨人氏（徳島大学工学部・教授）※聴講無料、予約不要です。
〈場所〉能登空港ターミナルビル4階
☎能登里山マイスター能登学舎
☎88-2568

介護支援専門員実務研修を開催

〈日時〉10月23日(日)10:00～
〈場所〉県立総合看護専門学校、県立工業高校、県立看護大学
〈出願期間〉7月1日(金)～15日(金)
〈願書配布場所〉県社会福祉協議会福祉総合センター、県長寿福祉課、県保健福祉センター、町健康福祉課、能都・柳田サービス室
〈申し込み・問い合わせ〉
石川県社会福祉協議会福祉総合研修センター☎076-221-1833

募 集

「平和を仕事に」自衛官を募集

〈自衛官候補生〉
(男子) 受付9月18日(日)まで
(女子) 受付8月1日(月)～9月9日(金)
〈一般曹候補生〉
(男女) 受付8月1日(月)～9月9日(金)
〈航空学生〉
(男女) 受付8月1日(月)～9月9日(金)
〈看護学生〉
(男女) 受付9月6日(火)～9月30日(金)
〈防衛大学校〉
(男女) 受付

《推薦》9月5日(月)～9月8日(木)
《一般》9月5日(月)～9月30日(金)
〈防衛医科大学校〉
(男女) 受付9月5日(月)～9月30日(金)
☎自衛隊能登地域事務所
☎0768-52-4175

相 談

あなたの「幸せ発見」手伝います

しあわせアドバイザー縁結びistによる相談やお見合いのお世話など、未婚男女の出会いの場や結婚の支援を行っています。
〈電話相談〉毎週火・水・木曜日
9:00～13:00【専用☎076-255-1508】
〈面接相談〉毎週金曜日・第1土曜日
9:30～13:00会場：いしかわ子育て支援財団（金沢市鞍月東2-1）
〈登録条件〉・登録料および年会費無料・1年更新・身上書、写真、独身証明書
☎(財)いしかわ子育て支援財団
☎076-255-1508

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎
8日(金)、19日(火)10:00～12:00
■笹ゆり荘
12日(火)、26日(火)10:00～12:00
■内浦福祉センター
11日(月)13:30～15:30
■小木支所 20日(水)13:30～15:30
☎社会福祉協議会☎72-2322

行政相談委員にご相談ください

会場	日程	相談員
松波公民館	7月5日(火)	廣橋相談委員 ☎72-1819
笹ゆり荘	7月19日(火)	廣橋相談委員 ☎76-0088

☎役場総務課☎62-8510

能登法律相談センターの相談日

〈7月〉7日、14日、21日、28日（木）
〈時間〉13:45～16:15（要予約）
〈場所〉穴水町保健センター
〈申し込み〉相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。
〈相談料〉30分以内：5,000円
☎金沢弁護士会☎076-221-0242

借り入れルールが変わりました

借金問題を一人で悩まないで相談しましょう。
【北陸財務局多重債務相談窓口】
☎076-292-7951
月～金9:00～12:00、13:00～17:00

石川県交通事故相談は無料です

〈窓口〉奥能登行政センター（能登空港内）
〈開催日〉毎月第2火曜日
〈時間〉13:00～15:00
※日程などが変更になる場合もありますので、電話にてご確認ください。

就職の相談はジョブカフェ石川

ジョブサポーターは、就職に関するコンサルティングやアドバイスなどの経験が豊富な就職サポートの専門家です。個別相談で希望・経験・性格などを伺いながら、必要な情報やサービスをコーディネートします。
プライバシーには十分に配慮していますので、安心して何でも自由にお話ください。応募書類の書き方、面接対策など一人一人にあったサービスや情報を提供します。職業適性診断も行います。ご利用は無料です。
☎ジョブカフェ石川能登サテライト
☎0767-53-7070



☎能登警察署・能登防犯協会
☎62-1334



能登空港開港 8 周年 記念イベント 7月9日(土)～10日(日)

☆ガチンコ勝負！！飛行機と綱引き
☆勝ち残りゲーム『パイロットとジャンケンポン』
☆ANA 夏祭り 2011～ヨーヨー釣り、くじ引きなど
☆子供自動車乗車会、かわいい風船バルーンアートなど
☎能登空港賑わい創出実行委員会☎0768-26-2303
☆俳優 高橋元太郎氏 記念講演会
〈日時〉7月9日(土)13:30～〈場所〉ターミナルビル4階
☎県立生涯学習センター能登分室☎0768-26-2360

有料広告

助成金やおトクな情報満載!!ご相談だけでもお気軽にご来場ください

太陽光発電
トイレ
断熱サッシ

エコエコフェア

2日間限りの **ビックリ価格**

詳しくはムサン店頭配布チラシにてご確認ください

7/23(土)・24(日)

会場:リフォームショップ サンユー

ご来場のお子さまに

キャラクターうちわ

プレゼント!!

※先着20名のお子さまに限りさせていただきます

リフォームショップ サンユー (HCMサンFC珠洲店グループ会社) 珠洲市飯田町7部76番地 TEL 0768-82-2118

http://www.sunyou-works.jp
e-mai info@sunyou-works.jp

有料広告

スピード給付の **県民共済**

こども型 総合保障型

熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は 共済取扱団体 石川県認可

石川県民共済生活協同組合

☎0120-63-5011 ☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 貴和ビル3F

ホームページ http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/ 携帯電話からはこちらへ▶http://kyo-sai.jp/

Proud!
Japan

東日本大震災に伴う 義援金のお礼

これまでに能登町でお預かりした義援金は、平成23年6月9日現在で、総額1103万2293円となっています。皆さまの善意は必ず被災された方々へお届けします。

【義援金を寄託された方】

※5月10日から6月9日に役場窓口で受け付けたもの
(敬称略)

▽越坂町内会▽鈴ヶ嶺区▽十郎原区▽田代駒渡町内会▽瑞穂町町内会▽上町区▽小木区会▽宇出津吹奏楽研究会▽石井区▽わすみ団地区▽明野町内会▽小垣区▽鶴川地区区長会▽日詰協区▽横町町内会▽鴨友会会長古谷利夫▽百万脇区▽五十里区▽久田区▽北河内区▽国光区▽上藤ノ瀬地区▽谷屋区▽中斉区▽笹川区▽米山区▽鴨川区▽上長尾区▽宇加塚▽野田区▽瀬島照弘▽恋路町内会▽数馬石油(株)宇出

津給油所お客様一同▽数馬石油(株)輪島給油所お客様一同▽八ノ田区
累計 1103万2293円

義援金第1次配分決定

5月31日、第1回東日本大震災義援金配分委員会が開催され、次のとおり第1次配分が決定しました。

【配分先・配分金額】

・福島県相馬市 3百万円
・福島県 3百万円
・宮城県 3百万円
・岩手県 百万円

福島県相馬市については、能登町と防災応援協定を締結している千葉県流山市の姉妹都市の関係により、福島県、宮城県、岩手県については、日本赤十字社を参考に配分しました。
平成23年6月9日に各配分先に義援金を送金しました。

引き続き皆さまからの心温まる義援金をお願い申し上げます。同時に、配分が決定次第お知らせします。今後ともご理解とご協力をお願いします。

町会長・区長が自主防災組織の研修会に参加

自主防災組織とは「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、自発的に結成される防災組織。

石川県は、平成20年から自主防災組織の組織化啓発研修会を実施しています。6月12日には、奥能登4市町の町会長・区長を対象に開催され、能登町からも9人が参加しました。
地域の防災力を高めるためには①自分の命は自分で守る「自助」②地域や近隣の人が互いに協力しあう「共助」③行政や消防機関による救助救援の「公助」の3つが重要です。

自主防災組織アドバイザーの話を真剣に聞く参加者。県では自主防災組織設立を検討する団体へのアドバイザーの派遣(無料)も実施している。

石川県危機対策課
☎ 076-225-1482



研修会では、県危機対策課の職員や石川県自主防災組織アドバイザー2人が自主防災組織の必要性や活動事例、設立のノウハウなどを紹介しました。
自主防災組織は「共助」の要。参加者は真剣に耳を傾け、自主防災組織設立への意識を高めていました。

き	ど
せ	ま
こ	の
5/15	6/14

個人情報保護のため、本人・ご家族の希望があったものを掲載しています。

うぶづい

・・・・すこやかにすくすくと
出生児 両親の名前 住所

横山心菜 博一・恵 滝之坊
横山心花 博一・恵 滝之坊
福田哲太 陽三・奈央 松波
高尾康太 憲生・妙子 宇出津
綱屋総悟 栄次郎・明子 鴨川
林旺生 生一郎・美紀 小木
本藏母唯 真弥・奈央 宇出津
齋野愛依美 謙次・瑞穂 宇出津
高田茉莉奈 弘太郎・佳奈 宇出津
谷内浩亮 健治・ひとみ 姫
山下 真・志帆 国光
正木ひかり 義一・美樹 石井



高砂や

・・・・いつまでもお幸せに
氏名 本籍 住所

加登拓也 金沢市 金沢市
山城裕圭里 小木 金沢市
蓑島敦志 瑞穂 本木
竹原由香利 本木 本木
谷内祐介 小木 小木
辻本 球 小木 小木
小田 翔 白山市 金沢市
岡本美樹 柳田 金沢市

おくやみ

・・・・ご冥福をお祈りします
氏名 年齢 住所

坂フサ 87歳 上
磯野忠男 80歳 小木
飯田登志雄 57歳 柳田
櫻井のし 91歳 姫
山口百合子 48歳 不動寺
壁 克博 48歳 宇出津
倉谷ナツ 105歳 上
垣内幸太郎 92歳 藤ノ瀬
堂前善一 82歳 姫
橘 茂 59歳 宇出津
尾山君子 87歳 宇出津
下谷内武雄 83歳 鶴町
島崎満里子 86歳 市之瀬
高野つや 92歳 小木

編集後記

「能登の里山里海」が国内初の世界農業遺産に登録。「何もない田舎」が「世界に誇れる田舎」になった。

すでに能登の良さに気づいていた人は、能登が世界に誇れる場所だと認識している。この登録を機に、能登に住む私たちの意識を変えなければならない。

世界農業遺産という看板は、いろいろな意味で重い。これから能登はどうなるのか。生活する私たちはどうすればいいのか。みんなで考えれば、能登はもっと誇れる場所になる。

寄付御礼

大松秀明さん(九里川尻) 10万円
能登町へ
磯野紀明さん(小木) 5万円
下谷内裕之さん(鶴町) 10万円
瀬戸次一さん(鶴川) 10万円
高崎一さん(矢波) 10万円
芳野洋子さん(小木) 百万円
以上、能登町社会福祉協議会へ

●人口・世帯数 平成23年6月1日現在(前月比)

人口(人)	20,744	- 8
男	9,757	4
女	10,987	- 12
世帯数(戸)	8,030	8
外国人登録者(人)	208	
男	148	
女	60	

有料広告

瓦の修理・葺き替え

見積無料 お気軽にご相談下さい。

市之瀬 1-86 Tel (0768) 74-1512
司瓦店 (小路伸司) 携帯 090-5685-6656

有料広告

ブルーベリー摘み取り園 オープン!

武藤農園 じゃもブルーベリー

6月下旬〜9月

入園料 大人 1000円 200g 小学生 500円 100g

持ち帰り

入園は要予約です

連絡先 能登町福光 TEL 72-0481

Eメール risato-106319@arrow.ocn.ne.jp

詳しくはホームページへ

みづきブルーベリー

検索

有料広告

四明ヶ丘ニュータウン 建築条件なし分譲地

☆高台に広がる緑に囲まれた分譲地☆ 毎日のお買い物や、小・中学校も徒歩圏内

ご購入希望者 受付中!

仲介 能登不動産 〒927-0433 能登町字宇出津字 38-4 ☎0768-62-2022

宅地建物取引業免許/石川県知事免許 (2) 第3737号 ●(社) 石川県宅地建物取引業協会会員 ●北陸不動産公正取引協議会加盟

有料広告

お困りですか?

住まいに関するちょっとした困ったはわたしたちがみんな解決できます お気軽にご相談ください

(有)住宅修理センター 見積無料

〒927-0554 能登町字市之瀬 1-84 Tel (0768) 74-1114



人 の 山 に —Vol.54—

里山保全とマツタケ山の整備に取り組む

中山吉男さん

なかやま・よしお（77）＝国重＝

里山保全で植生が変化

「山にほれ込んだら、山も反応を返してくれる。今では山と恋人のように接している」と話す中山吉男さん（77）＝国重＝は、6年前から松林の手入れを始めて、マツタケ栽培に挑戦している。

きっかけは、珠洲市で開催されたマツタケ生態学者、吉村文彦氏（京都大学農学博士）の講演を聴いたこと。「放置された山ではマツタケが出なくなる。どうすれば昔の山にできるか」という話を聞いた中山さんは、「自分もやってみよう」と山に入ることを決心した。

早速山を歩いてみたが、「まともに歩けないほど荒れていて、ジャングルのようだった。保全よりも再生することが先だと思った」と振り返る。

吉村先生の著書などを教科書に、5年計画の計画表を作り、月々の作業内容を決めた。「山に関しては、まったくの素人。道具もすべて初めて使うという手探り状態から始まった」。

松林を10区画40区画に整理し、保全作業を続けた。山に変化が現れたのは3年目。

「今まで咲いたことがなかった山野草が増え、野鳥の鳴き声も増えてきた。動植物にとって、手入れされた里山は住み心地が良い環境なのだと分かった。山野草の観察は、山に入る楽しみの一つになった」

視察と指導を受ける

計画の5年間を終えた中山さんは、そのデータを吉村先生に送る。ちょうど6月3・4日に講演のため能登を訪れた吉村先生は、4日午後に中山さんの山の視察に訪れ、指導を行った。

吉村先生と共に活動する『マツタケ山復活させ隊』のメンバーや里山里海自然学校のスタッフら12人が現地に入り、松林の状況を調査。意見交換が行われた。

「マツタケ山にするまでに不備な点を指摘してもらった。とても参考になった」と話す中山さん。現在は吉村先生の指示を受け、地掻き作業を続けている。

マツタケ山をデザイン

中山さんは、京都で生まれ育ち、工業高校で工業デザインを学んでいた。その経験を生かして、マツタケの菌を移植する道具を発明。『採取移植パイプ』は今年2月に特許を取得した。

「区切りの5年は終わったが活動はエンドレス。続けることの大切さを里山に教えてもらった。この山からマツタケが出るまで頑張りたい」と決意を新たにしている。

松林をきれいにすることで、これまで育たなかった松の苗も育つようになっていく。中山さんは一つ一つに目印を付け、松の2世も育てている。

「昔は燃料が必要で山に手を入れ、その副産物がマツタケだった。これからはマツタケを主産物として栽培したい。結果を出すまで時間はかかるが、産業にする土壌が能登にはある」

77歳になっても勉強と挑戦を続ける中山さん。その取り組みとデータは『能登の里山』として、きつと大きな財産になる。

続けることの大切さを
里山に教えてもらった。
この山からマツタケが
出るまで頑張りたい。



【右】松林の土壌を調べる吉村文彦先生。腐葉土部分（約5センチ）を地掻きすることを指示した。
【左】ササユリの花。花がいつ咲くのか楽しみで山に足が向かうという。

8_ 火点に向けて全力疾走する2番員。 9_ ポンプ車操法は、2つの火点にホースを延長し、放水して標的を倒すまでのタイムと動作を競う。 10_ 指揮者の号令に合わせて進む小隊訓練。隊の編制と隊形が審査される。 11_ 4分団が同時に競技を開始する小型ポンプ操法。タイムと動作、規律、節度を競う。



『地域を守る』 三百の消防魂

地域を守るため、日夜訓練を重ねる消防団員。その訓練の成果を競う「能登町消防団訓練大会」が6月18日、宇出津新港水産埠頭で開催された。七回目を迎えた今年の大会には、団員三百人が参加。家族や地域の応援を受けながら、迅速・正確な動きを見せていた。



1_ 入場行進や開会式などで吹奏するラッパ隊は8人。柳田地区の団員で結成される。
2_ 放水目標である火点。
3_ 車両部隊の入場。
4_ 訓練大会を締めくくった一斉放水。
5_ ポンプ車を操作する4番員。
6_ 第2線延長のため、ホースを担いで走る2番員
7_ 操作開始後、1番員と2番員が第1線を延長し、3番員と4番員が吸管を水利に延ばす。



総合の部

①三波分団②上町分団③柳田分団
ポンプ車操法の部

①三波分団②松波分団③小木分団
小型ポンプ操法の部

①上町分団②宇出津第2分団③小間生分団
小隊訓練の部

①三波分団②宇出津第1分団③上町分団
※ポンプ車操法の部で優勝した三波分団は、7月30日(土)に県消防学校で行われる県大会に出場

石川県知事表彰

銀杯を授与する表彰

▽町端哲(宇出津第2・分団長)▽

川原文治(小間生・副分団長)▽天

幸幹夫(三波・副分団長)▽山本健

一(山田・部長)▽石谷光男(岩井

戸・部長)▽岡村隆行(高倉・部長

▽西谷幸一(不動寺・部長)▽上畠

茂利(高倉・班長)▽谷口充(秋吉・

班長)▽木村尚司(宇出津第2・班

長)▽四谷秀治(柳田・団員)▽坂

口浩明(高倉・団員)

永年勤続団員の配偶者等に対する感

謝状 石淵豊子(山田分団分団長、

石淵政信の妻)

石川県消防協会会長表彰

優良消防団表彰

▽鵜川分団 ▽三波分団

功労章▽谷政伸一(三波・分団長)

▽宮下彰雄(秋吉・分団長)▽元勇

一(鵜川・分団長)

功績章▽新谷正仁(小木・分団長)

▽富田浩史(松波・分団長)▽数幸

浩(白丸・副分団長)▽南正一(山

田・副分団長)

勤続功労章▽山本明人(上町・班長)

▽堂前利昭(小間生・班長)▽山本

祐圓(不動寺・団員)▽橋本章(不

動寺・団員)▽山口竜次郎(秋吉・

団員)▽松島徳造(小間生・団員)

▽柴野立太(神野・団員)▽山谷聡

司(三波・団員)▽竹下浩市(三波・

団員)▽安田潮(鵜川・団員)▽釣

谷一義(小木・団員)▽谷中栄俊(小

間生・団員)▽瀬爪忠(秋吉・団員)

能登町長表彰

団員感謝状

▽田口正一(元町消防団長)▽藤谷

政信(元鵜川分団長)▽菅原圭一(元

松波分団長)

消防団員雇用事業所感謝状

▽(株)三宅配管 代表取締役 三宅一

宏▽(株)ランドスケープ開発 代表取

締役 下谷内 充▽柳田庭園 堂前

利昭▽協電設 代表取締役 脇 勲

能登町消防団長表彰

精勤章▽宮下守(山田・団員)▽上

見正人(小木・団員)▽嵐友宏(高

倉・団員)▽石淵浩司(山田・団員)